

小・中連携教育実践研究(平成22・23年度指定)

— 平成23年度 —

No.	都道府県・指定都市	実践研究課題 (都道府県・指定都市)	推進地域名	実践研究協力校	実践研究課題(推進地域別)	報告書等
1	5 秋田県	学習指導、生徒指導等の充実のため、小・中連携により学校経営等の改善を図り、今後の本県学校教育の充実を目指した実践的研究を行う。	大仙市	大仙市立横堀小学校 大仙市立仙北中学校	小学校外国語活動及び外国語科を軸にした小・中連携の在り方	報告書 ・ 資料
2	25 滋賀県	小・中学校の学級活動において、「学級や学校の生活づくり」や「適応と成長及び健康安全」、「学業と進路」についての地域の児童生徒の課題を明らかにし、その解決を図るための指導の工夫改善について、発達段階に応じた9年間を見通したカリキュラムを構築し、実践する。	彦根市	彦根市立鳥居本小学校 彦根市立鳥居本中学校	自己の将来に夢や希望を抱き、意欲的・主体的に学習に取り組む子どもの育成 ～自主的な学習態度の育成に関する学級活動を中心とした9年間のカリキュラムの開発～	報告書 ・ 資料
3	27 大阪府	「小中連携・一貫教育の取組における9年間の子どもの育ちを見据えた効果的な学習活動の在り方」	箕面市	箕面市立東小学校 箕面市立豊川北小学校 箕面市立第六中学校	第六中学校区「めざす子ども」の具現化に向けて ～9年間の子どもの育ちや学びの連続性を見据えた効果的な学習活動の在り方～	報告書
4	28 兵庫県	小中連携を中核にした「確かな学力」の育成と中1ギャップの解消	姫路市	姫路市立白鷺小学校 姫路市立白鷺中学校	小中一貫教育を通じて、確かな学力を身につける児童生徒の育成 1 教師の授業力の向上で、児童生徒の学力を向上させる 2 児童生徒に家庭学習習慣を身につけさせることで学力を向上させる	報告書 ・ 資料
5	32 島根県	子ども一人一人の感性を基盤とした確かな学力(知)・豊かな心(徳)・健やかな体(体)をバランスよく育むために、義務教育9年間を見通し、小・中学校の教職員が連携・協働して、学力向上及び学力の基盤となる道徳教育や生徒指導などについて指導の一貫性を確立する。	松江市	松江市立小中一貫校八東学園 松江市立八東小学校 松江市立小中一貫校八東学園 松江市立八東中学校	人間関係づくりを基盤とした「豊かな心」と「確かな学力」の育成を求めて ～9年間を見据えた教育課程づくりと学園教職員の協働体制づくりを通して～ 1. 分離型から一体型への移行に伴う学園教職員の協働体制の確立 2. 言語活動を重視した小中一貫カリキュラムと小中指導授業 3. 自立力の育成をめざした「生き方学習」「異学年交流授業」	報告書 ・ 資料
6	35 山口県	各学校において作成している「学力向上プラン」を小・中連携の視点から見直し充実を図ることにより、児童生徒の学校生活に対する意欲や主体性を育み、児童生徒の主体的な取組を促す「わかる・できる・役に立つ」学びを創造する。	光市	光市立塩田小学校 光市立三輪小学校 光市立岩田小学校 光市立東荷小学校 光市立大和中学校	共に学び合い自己実現を図ろうとする大和っ子の育成 ～豊かな人間関係と学びの確立を目指した小・中連携の在り方～	報告書 ・ 資料
7	37 香川県	9年間で子どもを育てるという視点に立ち、指導の継続性や一貫性、接続の円滑化を図るための指導の工夫や学校運営等の在り方についての研究と成果普及のための方策について	多度津町	多度津町立四箇小学校 多度津町立多度津中学校	小・中連携による9年間の教育を通して、「心豊かで、自分や地域に誇りをもつとともに、人を大切にする児童生徒」の育成を図る。そのための学習指導、生徒指導に関する改善を図るための小中連携の在り方を探る。	報告書 ・ 資料
8	53 横浜市	本ブロック(1中2小、計3校)で、カリキュラムマネジメントの確実な推進を図り、平成23年4月の小学校、及び平成24年4月の中学校の学習指導要領の全面実施に向けての支援を行う。特に、授業改善に向けた小中学校合同授業研究会の積極的な実施を推奨する。	横浜市	横浜市立希望ヶ丘小学校 横浜市立善部小学校 横浜市立南希望ヶ丘中学校	授業研究会等を通じたカリキュラムマネジメントの推進による授業改善 ～学校・家庭・地域の協働・連携による小中9年間を通じた子育てへの取組～	報告書 ・ 資料